

2014年7月2日

関係各位

山梨大学生命環境学部生命工学科 教授
理化学研究所発生・再生科学総合研究センター客員主管研究員
若山 照彦

Nature 誌へ掲載した2つの論文の撤回について

先に、Nature 誌に掲載された STAP 現象に関する2つの論文が、本日正式に撤回されました。撤回によって、皆様のご期待を裏切る結果となり、大変申し訳なく思っております。

これらの論文は発表直後から図や文章に多数の疑義が指摘され、そのうちのいくつかは論文の根底に関わる重要なものでした。そこで、論文の撤回は研究者にとって最もつらい選択ですが、3月10日に論文の撤回を共著者に呼びかけました。

その後、2点の疑義が不正認定され、さらに新たな疑義が複数指摘されていることから今回の論文撤回は必要な処置と考えます。